

# 皇太后さまご逝去

## 歴代最高齢の97歳

皇太后さまは十六日午後五時前、皇居・吹上大宮御所で亡くなられた。九十七歳。宮内庁によると、記録の明確な奈良時代以降の歴代皇太后・皇后で最高齢だった。一九八九(昭和六十四)年一月に亡くなった昭和天皇と共に、皇后として約六十二年間にわたって戦争を挟んだ激動の時代を歩んだ。お名前は良

子(ながこ)。

葬儀は東京都文京区の豊島岡墓地で皇室行事として行われる見通しで、宮内庁は日取りなどの検討を始めた。遺体は昭和天皇が埋葬されている東京都八王子市の武蔵陵墓地に葬られる。七七年夏の静養中に腰を痛め、昭和天皇が亡くなった後は、皇居の吹上大宮御所で側近らに



笑顔の皇太后さま 82(昭和57)年11月15日、東京都八丈島

囲まれて暮らし、車いすで庭を散策するなどして過ごされた。近年は物忘れなど老人特有の症状が進み、年に一、二度神奈川県葉山町などの御用邸に静養に出掛ける以外は、国民の前に姿を見せることはほとんどなかった。一九〇三(明治三十六)年三月六日、久邇宮邦彦(くにのみや・くによし)王と旧薩摩藩主島津忠義公爵の七女悦子(ちかこ)妃の長女として生まれた。

二四(大正十三)年一月二十六日、昭和天皇と結婚。現在の天皇陛下、常陸宮さまら男二人、女五人(うち三人は故人)の計七人のお子さまをもうけた。

戦後、象徴天皇制になるなど皇室制度が大きく変わる中、戦災孤児施設の慰問をはじめ、昭和天皇と植樹祭などで全国を回り、国民に親しまれた。お二人で七一(昭和四十六)年に欧州、七五年には米国を訪問し、国際親善の大役も果たした。